

質問事項		選択式回答	記述式回答
<b>経済動向</b>			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(5月下旬から6月上旬)と比べて①良くなっているか、②悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。	良くなっている	<p>全国の中小企業景況調査(6月実施・調査対象14,430社・従業員20名未満が71.5%)によると、「業況が良い」が6月では18.5%に対し、9月予想では17.4%と微減状態にある。</p> <p>反面、「業況が悪い」が6月では32.2%に対し、9月予想では25%と「悪い」が「良い」を上回っているものの、「悪い」の比率が減少傾向にある。</p> <p>都内の中小企業景況調査(6月実施・9,570社)においても同様の傾向にある。</p> <p>したがって、中小零細企業の業況は、少し良くなっていると推測できる。</p>
1-2	今後の経済のリスク要因について、300字以内でご記入ください。	—	<p>わが国企業数の99.7%、雇用の約70%を占める中小企業の約70%が赤字。この状況を早期に改善していかないと経済の好循環が厳しい状況になると予測される。中小企業者は、アベノミクスの政策を活用出来ていないケースが多く見受けられる。次の消費税率の引上げは、引上げ対象企業の基準を緩和する等慎重に実施して頂きたい。(中小企業の外形標準課税は慎重に対応して欲しい。税金は原則利益に課税すべきで、企業の存続が雇用を生む。)長期的リスクとしては、少子高齢化・成熟社会への具体的対応策(年齢による定年制の見直し等高齢者の活用策・建設物の耐用年数の見直し等)を実施して行くことが望まれる。</p>
<b>景気回復の拡大に向けた取組</b>			
2-1	安倍内閣の目指す、経済の好循環シナリオについて、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。	—	<p>経済の好循環シナリオを持続させるには、業況不振の中小零細企業の業況回復実現が重要課題である。その為には、改善しつつあるアベノミクスの政策を中小企業に浸透させるべきである。</p> <p>特に、創業や第二創業、海外支援等の補助金の活用不足が見受けられ、そのことが、企業業績改善効果を小さくしていると思われる。</p> <p>補助金の告知方法や活用しやすい制度への改善(補助金額・補助率・期間等)、そして中小企業支援組織の強化等を検討することが重要だと思われる。</p> <p>また、雇用維持のためにも元気な中小企業が相続倒産しないために、税制の見直しや、所有と経営の分離を明確化する等の対応策を早急を実施すべきである。</p>
2-2	<p>設備投資・企業収益、賃金・雇用、そして消費の拡大について、それぞれ進展しているとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p> <p>①設備投資・企業収益の増加</p>	Yes	<p>設備投資は全国の中小企業景況調査(6月実施・調査対象14,430社・従業員20名未満が71.5%)の下記数字が示すように、低水準ではあるが微増傾向にある。</p> <p>設備投資実施企業割合【13年6月19.8%、9月20.5%、12月21%、14年3月22%、6月21.3%】</p> <p>設備投資が活性化しない主な原因は、経営課題が示すように売上の減少に伴う競争の激化と利幅の縮小である。このことがキャッシュフロー不足となり、設備投資に至っていない。</p> <p>改善策としては、減価償却期間を実態に合わせ、弾力化する体制の構築が必要と思われる。</p> <p>経営課題の上位は①売上の減少41%②同業者競争34.3%③利幅の減少24.7%。</p>

質問事項		選択式回答	記述式回答
	②賃金上昇・雇用拡大	Yes	雇用の拡大は全国の中小企業景況調査の下記数字が示すように、低水準ではあるが増加傾向にある。 人手不足DI(過剰企業から不足企業を差引いた指数)13年6月▲6.6P、14年6月▲13.6P、14年9月見込み▲14.6P (特に建設業関連の人手不足減少が顕著である) 雇用の拡大に伴い、経営課題に人件費の増加をあげる企業が増加しつつある。(13年6月5.7%、14年6月7.2%) 建設業を中心に業況が賃金に反映されていると予測できる。
	③個人消費の拡大	データ等が無いため未記入	
2-3	<p>昨年、経済の好循環に向けて、政労使会議が立ち上がり、「経済の好循環実現に向けた取組」との文章がまとめられました。</p> <p>その中に記載されている4つの取組(賃金上昇、中小企業等支援、非正規雇用労働者の処遇改善、生産性向上・人材育成)について、取組が進んでいるとお考えになるか、「Yes」、「No」で選び、その理由及び今後の課題等を300字以内でご記入ください。</p>	No	<p>経済の好循環実現に向けた取組は、理論的には明快で良好なものであるが、中小零細企業においては、70%もの企業が赤字状態では実現しにくい取組である。</p> <p>前述のようにこの取組が実施できる経営環境づくりが重要である。</p> <p>したがって、企業規模ごとに政策を見直す等、一部の政策転換を試みることも必要ではないのか？</p> <p>例えば、中小零細企業は赤字脱却政策、利益計上している中堅中小企業や大企業には現制度のタイムスケジュール化とその優遇策の更なる明確化等、実態に合った政策が望まれる。</p>
自由テーマ			
3	<p>その他、政府の政策課題等について、ご意見があれば、300字以内でご記入ください。</p>	—	